

参加申し込み要領

対 象

アウトソーサーの物流現場（庫内現場）のリーダーの方々およびリーダーを目指す方
物流事業者の物流現場（倉庫・上屋・保管庫等の庫内現場）のリーダーの方々およびリーダー候補の方

受講料（1名当たりの金額・消費税込み）

会員・・・・・・・・・・157,500円 受講日数：8日間
非会員・・・・・・・・・・189,000円 受講時間：52時間
第4日目、第7日目の交通費は含みません。

講習内容

基礎講座（労務管理・労働安全衛生管理、コンプライアンス等）
専門講座（ロジスティクス概論、WMS、在庫管理と物流情報システム、物流コスト管理、物流現場における品質管理、請負事業と工程管理等責任者等）

会 期

平成22年5月12日～6月30日（8日間、52時間）

会 場

一般社団法人 日本物流実務教育協会 事務所
住所等は下記の主催の部分と同一
<http://www.jlo.or.jp/access.html>

主 催

一般社団法人 日本物流実務教育協会
〒101-0021 東京都千代田区外神田6-15-11 日東ビル5階
電話：03-6806-0431 FAX：03-6806-0435
URL：<http://www.jlo.or.jp>
E-mail：zimukyoku@jlo.or.jp

定 員 20名

最小催行人員10名

申込先着順：満員になり次第、締め切らせていただきます。

参加申込方法

下記の受講申込書に所定事項をご記入のうえ、ファクシミリまたは郵送でご送付ください。

折り返し、受講料請求書/カリキュラム案内/会場案内をお送りいたします。なお、受講料は講座開催月の月末までにお振込みをお願いいたします。

お申込み後のキャンセルはご容赦願います。代理の方のご出席をお願いいたします。なお、代理のかたでも出席が不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。

キャンセル規定

開催3週間前～8日前（開催初日を含まず起算）・・・受講料の50%
開催7日前～前々日（開催初日を含まず起算）・・・受講料の30%
開催前日及び当日・・・・・・・・・・・・・・・・・・受講料全額

申込FAX：(03)6806-0435

| | | | | |
|-------------------------|-------------|--------------|-----------------------------|--|
| 第7期物流実務管理者(3級) 資格認定講座 | | 開催期日 | 平成22年5月12日(水)～平成22年6月30日(水) | |
| フリガナ 会社・事業所名 | | TEL | 会 員 非会員 | |
| | | FAX | | |
| 所在地 〒 - 都道 府県 | | | | |
| フリガナ 担当者名 | | 所属 e-mail | | |
| 参 加 者 | フリガナ 氏 名 | 所 属 | e-mail | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| ご要望 (有りましたら、ご記入下さい。) | | | | |

【一般社団法人日本物流実務教育協会における個人情報取扱いについて】

お預かりした個人情報は、当実務教育協会主催の資格認定講座の実施に利用させていただくものであり、ご本人の許可なく、第三者に提供することはありません。

物流実務管理者（3級） 資格認定講座

受講生募集のご案内

～現場力を磨けば改善項目はいくらでもある～

第7期

平成22年5月12日(水)～平成22年6月30日(水)



一般社団法人 日本物流実務教育協会
Japan Logistics Business Education Organization

資格認定講座を開催するにあたり

現在、我が国のロジスティクスが直面する課題の一つに「ロジスティクス人財の育成」が挙げられております。急速に変化・進化する企業環境に対応して物流を変革し、新しいサービスを生み出し、ロジスティクスの高度化・多様化の要請に対応できる人財が不足しているのが現状です。

物流実務管理者（3級）資格認定講座は、講義後の講師との質疑応答や討論を通じて、知識だけではなく、ロジスティクス（物の流れ）に対する見方・考え方を学んでいただき、講座のカリキュラムと物流センターの現場見学を通して、現場力を磨き、物流現場のリーダーとしてのスキルの向上と受託先からの信頼を獲得することを狙いとしております。また、所定の条件を満たした場合、当実務教育協会が認定する「物流実務管理者（3級）」の資格を授与いたします。

今後の物流現場において業務改善を狙う現場リーダーの方々の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

講座日程とカリキュラム 第7期物流実務管理者（3級）資格認定講座

| | 日程・時間 | 単元 | 講義内容 | 講師（敬称略） |
|------|-------------------|--------------------|------------------------------|---------------------------|
| 講座基礎 | 平成22年 5月12日（水） | 09:30～09:45 | 開講にあたって | 事務局 |
| | | 09:50～11:00 | 1 労務管理 物流現場でのビジネスマナーとコーチング | ㈱日本ロジスティクス研究所 |
| | | 11:15～12:45 | 1 労務管理 物流現場でのビジネスマナーとコーチング | 同上 |
| | | 13:45～15:15 | 1 労務管理 パート・アルバイト管理 | ㈱ロジスティクス・サポート&パートナーズ専務取締役 |
| | 15:30～17:00 | 1 労務管理 パート・アルバイト管理 | 同上 中根治 | |
| 講座基礎 | 平成22年 5月19日（水） | 09:30～11:00 | 2 コンプライアンス 派遣・請負の法知識 | みなとみらい労働法務事務所 所長 菊一功 |
| | | 11:15～12:45 | 2 コンプライアンス 派遣・請負の法知識とその活用方法 | 同上 |
| | | 13:45～15:15 | 3 労働安全衛生管理 労働安全衛生と関連法令 | 同上 |
| | | 15:30～17:00 | 3 労働安全衛生管理 危険予知と事故事例 | 同上 |
| 講座専門 | 平成22年 5月26日（水） | 09:30～11:00 | 講演「荷主が求める物流人財」 | ㈱日本ロジスティクス研究所 取締役 浜崎章洋 |
| | | 11:15～12:45 | 4 ロジスティクス概論 | 同上 |
| | | 13:45～15:15 | 4 ロジスティクス概論 | 同上 |
| | | 15:30～17:00 | 4 ロジスティクス概論（演習） | 同上 |
| | | 17:10～18:00 | 筆記試験（第一回） | 事務局 |
| 講座専門 | 平成22年 6月2日（水） | 5 | フォークリフト作業の安全管理 | 事務局同行 「トヨタL&Fカスタマーズセンター」 |
| | | 10:00～12:00 | 5 大物品コース | |
| | | 13:00～16:00 | 5 小物品コース | |
| | | 5 4S改善コース | レポートの提出 | |
| 講座専門 | 平成22年 6月9日（水） | 09:30～11:00 | 5 請負事業と工程管理等責任者について | みなとみらい労働法務事務所 所長 菊一功 |
| | | 11:15～12:45 | 5 請負事業と工程管理等責任者について | 同上 |
| | | 13:45～15:15 | 5 改善技法に関して | ㈱イー・ロジット コンサルタント |
| | | 15:30～17:00 | 5 改善技法に関して | 同上 |
| 講座専門 | 平成22年 6月23日（水） | 6 | WMS | 事務局同行 ㈱サンリオ |
| | | 10:00～12:30 | 6 WMSと返品業務 | |
| | | 13:30～16:00 | 6 マテハン機器と保管機器 | |
| | | 6 | レポートの提出 | |
| 講座専門 | 平成22年 6月16日（水） | 09:30～11:00 | 6 マテハン機器と保管機器 | ㈱岡村製作所 物流システム設計部長 山下佳一 |
| | | 11:15～12:45 | 7 センター運営と輸配送業務 | 中小企業診断士 和田浩二 |
| | | 13:45～15:15 | 7 在庫管理のしかたとロケーション管理 | ㈱日本ロジスティクス研究所 |
| | | 15:30～17:00 | 8 ピッキングミス撲滅方法と商品破損事故減少対策 | 講師選定中 |
| 講座専門 | 平成22年 6月30日（水） | 09:30～11:00 | 8 物流コスト管理とは（物流コストマネジメント） | ㈱アルノ 代表取締役社長 岡田英男 |
| | | 11:15～12:45 | 8 物流現場の管理指標から見るロジスティクスマネジメント | 同上 |
| | | 13:45～15:15 | 8 物流現場の品質管理と生産性 | 同社 チーフコンサルタント 新原達也 |
| | | 15:30～17:00 | 8 物流センターの運用と物流情報システム | 同上 |
| | | 17:15～19:00 | 筆記試験（第二回） | 事務局 |

注）2月3日（水）の開催場所は「トヨタL&Fカスタマーズセンター」（JR京葉線二俣新町駅下車）となります。講師、会場、日程については、事情により変更する場合があります。

基礎講座（2日間）：物流における労務管理、安全衛生、コンプライアンス等
 専門講座（6日間）：現場リーダーとして必要な物流に関する知識並びに物流現場の見学
 座学：6日間
 物流現場研修・見学：2回

単元とその内容

| 単元 | 単元の内容 |
|----|----------------------|
| 1 | 労務管理（物流現場での） |
| 2 | 物流現場におけるコンプライアンス |
| 3 | 物流における労働安全衛生管理 |
| 4 | ロジスティクス概論 |
| 5 | 現場研修・見学、マテハン機器、改善技法等 |
| 6 | 現場研修・見学、WMS、返品業務等 |
| 7 | 在庫管理、TMS等 |
| 8 | 物流における品質管理、コスト管理等 |

講師・コーディネータ

岡田 英男（㈱アルノ 代表取締役社長）

SCM/3PL設計やコスト管理など、物流・ロジスティクスマネジメント全般、中間流通ソリューション等を中心に各社のコンサルティングをはじめ、社内研修、執筆、講演等に活躍中。

角井 亮一（㈱イー・ロジット CEO）

日本物流学会理事。「物流思考と戦略物流思考」という考え方を唱え、経営戦略としての物流の捉え方、物流改善の手法を分かりやすく解説。また、通販物流アウトソーシングも受託し、実務に精通したコンサルティングを行っている。

菊一 功（みなとみらい労働法務事務所 所長）

労働省（現厚生労働省）に労働基準監督官として入省。元横浜北労働基準監督署署長。特定社会保険労務士。2004年みなとみらい労働法務事務所開設。（著書等）「あなたの安全帯は大丈夫？」 「偽装請負と事業責任」等。

小椋 幸一（㈱セル・ホールディングス シニアコンサルタント）

大手運輸会社の国際輸送部門にて国際輸送に関わる実務の経験後、同社子会社の研究所にて国際物流並びに港湾物流等に関する調査研究に従事する。2006年より現職。同社では社内教育および「物流道場」を主宰。

新原 達也（㈱アルノ チーフコンサルタント）

大手運輸会社の情報システム子会社にて3PL企画担当を経て2004年より現職。ロジスティクス分野で物流アウトソーシング、物流システム等のテーマを主にコンサルティングに従事。

中根 治（㈱ロジスティクス・サポート&パートナーズ 専務取締役）

製薬会社MR、大手小売業店長、センター長と営業・販売・物流現場経験を経て現職。数多くの企業の物流コスト削減、品質向上、物流を武器にしたサービス開発提案など、「クライアントの成長を物流面から支える」をモットーに、戦略構築から現場改善まで一貫したサポートを行う。

和田 浩二（中小企業診断士）

荷主の立場から3PLとの企業成長を研究・実践してきたマネジメント・コンサルタント P&Gロジスティクス本部長、ナイキジャパン・ロジスティクス本部長を歴任し、現職。

資格認定基準（抜粋）

当実務教育協会が認定する「物流実務管理者（3級）」の資格認定基準（抜粋）を以下に示します。

| | |
|--------|---------------------------------|
| 出席 | 8日のうち7日以上出席（1日欠席まで、現場実習は1回以上出席） |
| レポート提出 | 2回の提出 物流現場の研修・見学後に提出（A4版1枚） |
| 筆記試験 | 2回の受験 合格点：各70点以上 |

また、資格の認定に関しては、当実務教育協会内の資格認定委員会で可否を判定します。

| | | |
|-----|------|--------------------------------|
| 委員長 | 橋本忠夫 | 多摩大学大学院 教授 |
| 委員 | 荒木協和 | STARLECS SCM部部长 |
| 委員 | 岡田英男 | (株)アルノ 代表取締役社長 |
| 委員 | 角井亮一 | (株)イー・ロジット CEO |
| 委員 | 浜崎章洋 | (株)日本ロジスティクス研究所 取締役 |
| 委員 | 和田浩二 | 中小企業診断士 |
| 委員 | 三浦弘人 | JLO専務理事：(株)セル・ホールディングス 代表取締役社長 |

社員教育・研修に助成金が支給されます。

- 厚生労働省、独立行政法人 雇用・能力開発機構 キャリア形成促進助成金制度のご案内 -

「キャリア形成促進助成金」とは、雇用保険の被保険者である従業員を対象に、職業生活設計に即した自発的な職業能力の開発および向上を目的に、年間計画に基づいた教育訓練を実施した場合、これにかかった費用の一部が助成される制度です。キャリア形成促進助成金の種類、対象となる事業主、支給要件、支給内容などの詳細については、独立行政法人 雇用・能力開発機構までお問い合わせください。

問い合わせ先

独立行政法人 雇用・能力開発機構 電話：0570-001154

ナビダイヤルでのお問い合わせは、最寄りの都道府県センターに自動転送されます。ご利用時間は、9:00～17:00（土・日・祝日は休業）です。